



## COVID-19情報

[公衆衛生情報 \(CDC\)](#)

[研究情報 \(NIH\)](#)

[SARS-CoV-2データ \(NCBI\)](#)

[予防と治療に関する情報 \(HHS\)](#)

[スペイン語](#)

[全文リンク](#)



> [Eur Arch Otorhinolaryngol.](#) 2020年10月; 277 (10) : 2921-2924.  
土井 : 10.1007 / s00405-020-06067-8. Epub 20205月24日。

## 非重症COVID-19の潜在的な補助療法としての酢酸消毒

[Lピアンタ](#)<sup>1</sup>、[ヴィンチゲラ](#)<sup>2 3</sup>、[Gベルタツツオーニ](#)<sup>1</sup>、[Rモレロ](#)<sup>1</sup>、[Fマンジャトルディ](#)<sup>4</sup>、[VJルンド](#)<sup>5</sup>、[Mトリマルキ](#)<sup>6 7</sup>

所属

PMID : 32449022 PMCID : [PMCID7245632](#) DOI : [10.1007 / s00405-020-06067-8](#)

[無料のPMC記事](#)

### 概要

**目的 :** SARS-CoV-2は、コロナウイルスによって引き起こされる新しいパンデミックインフルエンザであり、主な感染経路は、主に鼻と鼻咽頭に感染する呼気飛沫を介したものです。この論文の目的は、酢の有効成分である酢酸が上気道の潜在的な消毒剤としての効果を評価することです。

**方法 :** 29人の患者が登録され、2つのグループに分けられました : グループ1 (14人の患者) は適応外ヒドロキシクロロキンとロピナビル/リトナビルで治療された患者で構成されましたが、グループ2 (15人の患者) はヒドロキシクロロキンのみで治療された患者で構成されました。0.34%の濃度の酢酸消毒剤の吸入と組み合わせる。症状の質問票ベースの評価は、両方のグループで15日後に実行されました。

**結果 :** 個々の症状の改善を経験した酢酸で治療された患者の数 (グループ2) は、他のグループの患者 (グループ1) の2倍であったようですが、数は少なすぎて堅牢な統計分析にはなりません。

**結論 :** その潜在的な利点と高可用性を考慮すると、酢酸消毒は、重症でないCOVID-19の場合の有望な補助療法であるように思われ、さらに調査する価値があります。

**キーワード :** 酸性酢酸; COVID-19 (新型コロナウイルス感染症; コロナウイルス; 消毒)。

### 数字



図1 吸入プラスチック装置は...

## 補足概念

[> COVID-19薬物治療](#)

## 関連情報

[MedGen](#)

[PubChemコンパウンド \(MeSHキーワード\)](#)

## LinkOut- より多くのリソース

[全文ソース](#)

[ヨーロッパパブメッドセントラル](#)

[PubMed Central](#)

[スプリンガー](#)

医学

[MedlinePlusの健康情報](#)